

ジャンボないもに ジャンボな歓声

6月に保育所(大総・横芝第1・上堺)の保護者が植えたさつまいもが収穫期を迎え、10月26日と29日に園児たちによるいも掘りが行われました。



すっごーい!

歌壇

上総野にハーブの園を尋ね来て丘に飲みをりペパーミント

テイ 齊藤 佳子

病む祖父が「まち子」と呼ぶが

「むひ子」にも聞こゆと書き

ある吾娘の作文 西山満里子

かかる日の続かむことを嘆き

いふ敬老の日の病院待合室

佐瀬 初音

ポランテアの誘導しるる鈴

よりも速く走れりめしひし人

は 洪谷 静子

楓のわずかにそよぐ葉がくれ

に大いなる月いま上りくる

那須 清江

陽に変わり角度に変わるロッキーの荒々し谿あかずながむる

吉岡 信子

中三となりて背丈も伸びし孫

神輿かつぐと勇み出でゆく

秋葉 とく

木犀の風にのり来る香りあり

てまた花のさく季と知りたり

池田 春江

天に向け咲き続けたる朝顔の

気づけばいつか花の小さし

宇井 ちい

秋彼岸手押し車に花をのせ

唄がひとり墓地の中ゆく

大場 和可

十五夜に供ふ秋草手折らむと

荒山に入れば萩の散りしく

掛川 友代

曼珠沙華いちめん朱き真昼野をうつつに行かば吾は帰らじ

北田 ふじ

土洗ふ雨の音なり遠ざかり

じよじよに高まる虫の鳴き声

向後 泰治

通夜の座に過しかた語り夜ご

もれば外はいつしか雨となり

齊藤 要

新しきユニホームつけ町民体

育祭に出でゆく姑の背に声か

く 齊藤 幸子

農政の不安抱へて米作る息は

吾よりも茨を行くか

齊藤 秀男

砥ぎあげし包丁に鱈をおろし

ゆくとどこほりなき刃のすべ

り (選者) 齊藤つね子

ハーブ & フルートコンサート



目と耳で追う芸術の世界

気の合った同志で 軽スポーツを

11月15日、敬愛高校のグラウンドで軽スポーツ大会が行なわれました。

種目はグラウンドゴルフ、6名編成で19チームが参加。

ふだん、ゲートボールでならした皆さんの中には、ホルイン・ワンを果した人も！順位を度外視して、大いに楽しみました。



文化の日の11月3日、文化祭の行事とあわせてハーブとフルートのコンサートが文化会館で行われました。地方での演奏があまり行われない楽器とあって、昼・夜とも満員の盛況でした。「春の海」「いい日旅立ち」など、おなじみの曲のあと、リクエスタイムでは、先日亡くなられた成東出身の作詞家 齊藤信夫先生の「里の秋」など美しい旋律が館内に響き渡りました。